

## ユニファイドスポーツチームメイトガイドライン

最高のチームというものは、すべてのチームメイト(アスリートとパートナー)が有意義な役割を果たし、チームの成功に貢献することである。

良いユニファイドスポーツチームにおいて、すべての人々は以下のことを行います。

### コミットメントを行う

チームに参加することは楽しいことです。しかし、それはまた、他の人々があなたに信頼を寄せることができるよう、真摯なコミットメントの存在がなくてはなりません。ユニファイドスポーツのいずれのモデルであっても、スペシャルオリンピックス ユニファイドスポーツチームは、競技会に参加する前に、最低でも8週間から10週間のトレーニングを行うべきです。身体づくり、競技スキル、試合での戦術、チームワーク、チーム精神を発展させる基本となるのが練習です。各チームメンバーは定期的に練習に参加する必要があります。

### ルールを知る

すべてのスペシャルオリンピックス ユニファイドスポーツ競技は、特定のルールに従って実施されます。これらのルールを学び、そのルールに従ってスポーツマンらしいマナーで競技を行うことにより、素晴らしい経験が得られるのです。またこのことは、スペシャルオリンピックスプログラムが、ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントチーム向けに修正を行ったルールにも適用されます。使用すべき修正されたルールがあるかどうかについては、地区事務局あるいはSO日本事務局へ問い合わせること。

### ベストを尽くす

ユニファイドスポーツチームに参加する各競技者は、チームの枠組みの中で自分の最高の能力を発揮して競技を行わなくてはなりません。チームに対して有意義な貢献を行うことができないチームメンバーは、ユニファイドスポーツ・プレーヤーデベロップメントチームに所属するか、その人に合った他の方法でチームに貢献するよう求められます(ファンとしてスタンドで応援する、チームマネージャーになる、アシスタントコーチになるなど)そしてコーチは、チームの他のメンバーと同程度の競技能力を持った人を代わりに参加させます。

### 良いチームメイトであり、良いチームプレーヤーとして存在する

チームメンバー同士が仲間関係を築き、コーチが定めた枠組みの中で競技を行うことは、チームメイトとしての責任です。練習と競技会は、スポーツ経験の一部に過ぎません。チームメイトを理解し合うために、チーム活動の前後の時間を有効に活用してください。

### ユニファイドスポーツチーム参加者(アスリートとパートナー)に推奨される規範

- (1) 各チームメンバーは、チーム練習活動に最低でも80パーセントに参加しなければならない。
- (2) 練習会場までの移動は、通常、各自の責任で行う。運転する参加者は、他のチーム参加者の移動の助けをしてもよいが、これはチームへ参加するための基準には相当しない。
- (3) チーム戦略決定と、一人一人が有意義な参加をできるように指導するのはコーチの役目であり、パートナー

の役目ではない。すべてのプレーヤーは、チームメイトとしてお互いが対等であることを尊重しなければならない。そしてコーチがチームの最優先的リーダーシップを取ることを認めなければならない。

- (4) ユニファイドスポーツチームがゲームトーナメントや競技会に参加する場合には、
- (5) コーチは個別対応としてガイドライン#4に例外を設ける。ただし、どんな事情があっても決して、チーム一体化のゴールを明らかに損なう例外は設けない。
- a) すべてのメンバーはチームとして共に移動することが望ましい。
  - b) すべてのメンバーはチームとして共に過ごすことが望ましい。
  - c) すべてのメンバーは関連する活動(開会式、オリンピックタウン、ダンスやクリニック)には、チームとして参加することが望ましい。
  - d) 宿泊を伴う場合には、すべてのチームメンバーは同じホテル、同じ寮で宿泊する。その場合、チームメンバーからの意見提供に従って、コーチが部屋の割り当てを行う。

**注意:** 規模の大きいイベント(例えば世界大会など)の期間中には、チームメンバーが代表団を離れて活動に参加することを許可する内容の指針や手続きが制定されます。

*『短い時間の中で、チームメイトたちはひとつになり、バスケットボールやソフトボールをプレーするために出発していく。“スペシャル”という考え方は消え去るのである』 – Fred McNulty, Special Education Director*